入札（見積）書

　　年　　月　　日

　横浜市契約事務受任者

 　　　　　　　　 所在地

 　　　　　　 商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞※

　次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札（見積）いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金　　額 |  |  |  | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

入札（見積）書には、消費税法第９条第１項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の110分の100に相当する金額を記載すること。これによらない方法での入札（見積り）を指示された場合は、それに従うこと。

件　　名 　横浜市認知症コールセンター事業等委託

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **本件責任者** |  **部　署　名　（任意）** |  |
|  |  |  |
| **連　　　絡　　　先** |  |  |
|  |
| **担当者** |  **部　署　名　（任意）** |  |
|  |  |  |
| **連　　　絡　　　先** |  |  |
|  |

（注意）

１　入札の場合、押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、無効とする。

２　入札の場合、「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、無効とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。

３　入札の場合、「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、無効とする。

４　「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

５　「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道局契約規程（平成20年３月水道局規程第７号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通局契約規程（平成20年３月交通局規程第11号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。

６　契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

--------------------------------------------------------------------------------------

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 横浜市使用欄 | 横浜市担当者名 |  |
| 本件責任者又は担当者在籍確認日時 | 　　年　　月　　日　　　　時　　分 |
| 確認方法（[ ] 随意契約のため、在籍確認不要） | 通知書・申請書類・本人確認書類（　　　　　　　　　）電話・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名 |  |

入札（見積）書

**記載例**

**（入札書として使用する場合（一般競争入札・指名競争入札））**

「所在地」、「商号又は名称」、「代表者**職**氏名」は**有資格者名簿**に登録した内容と同一になるように記載してください。

押印の省略が可能ですが、押印省略する場合は、「本件責任者及び担当者欄」の記載が必須となります。さらに、入札時に押印省略に伴う文書の真正性の確認を行います。

入札日を記載

令和〇年　×月　△日

　横浜市契約事務受任者

代表者、受任者又は個人を特定できる印

 　　　　　　　　 所在地　横浜市中区本町６－５０－１０



 　　　　　　 商号又は名称　横浜契約株式会社

又は

押印省略し、「本件責任者及び担当者欄」を記載

 　　　　　　 代表者職氏名　代表取締役 契約　太郎

　次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札（見積）いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金　　額 | ￥マーク止め税抜き価格 |  |  | 億 | 千￥ | 百１ | 十２ | 万３ | 千４ | 百５ | 十６ | 円７ |

入札（見積）書には、消費税法第９条第１項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の110分の100に相当する金額を記載すること。これによらない方法での入札（見積り）を指示された場合は、それに従うこと。

件　　名 　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

※**押印を省略する場合のみ**「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

代表者氏名と同一の人物である場合も記載してください。

原則、固定電話番号を記載してください。ただし、固定電話を設置していない場合は、携帯電話番号でも構いません。

「本件責任者」と同一の人物である場合は「同上」でも可とします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **本件責任者** |  **部　署　名　（任意）** |  |
| △△営業部 | ざいせい | はなこ |
| **連　　　絡　　　先** | 財政 | 花子 |
| 045-1234-5678 |
| **担当者** |  **部　署　名　（任意）** |  |
| 同上 | よこはま | いちろう |
| **連　　　絡　　　先** | 横浜 | 一郎 |
| 045-9999-9999 |

（注意）

１　入札の場合、押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、無効とする。

２　入札の場合、「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、無効とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。

３　入札の場合、「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、無効とする。

４　「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

５　「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道局契約規程（平成20年３月水道局規程第７号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通局契約規程（平成20年３月交通局規程第11号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。

注意事項は必ず全て御確認ください。

６　契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

--------------------------------------------------------------------------------------

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 横浜市使用欄 | 横浜市担当者名 |  |
| 本件責任者又は担当者在籍確認日時 | 　　年　　月　　日　　　　時　　分横浜市使用欄のため、記載不要です。 |
| 確認方法（[ ] 随意契約のため、在籍確認不要） | 通知書・申請書類・本人確認書類（　　　　　　　　　）電話・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名 |  |